

令和2年度 喜多方市立高郷小学校 学校経営ビジョン

〈福島県教育委員会の重点施策〉

- 1 学力向上に責任を果たす
- 2 教員の指導力、学校のチーム力の最大化
- 3 地域と共にある学校
- 4 ふくしまの未来に向けた創造的復興教育
- 5 学びのセーフティネットの構築

〈保護者の願い〉

- 主体的に意見を述べ自分を表現できる子ども
- 相手の立場を考え行動できる子ども
- 自他の命を大切にする子ども
- 周りの人たちに思いやりの心を持つ子ども
- ふるさとに誇りが持てる子ども

教育目標

夢きらり 明日に輝く 高郷の子

今年度の重点

「主体的・対話的で深い学びのできる児童の育成」

〈子どもの実態〉

- 素直で元気で思いやりがある
- 学習意欲がある
- 遊びと運動が好きである
- 進んで仕事することができる
- 高郷のことやよさが十分にわからない
- 長文を読み事が苦手
- 自分の思いや考えを表現することが苦手

〈喜多方市の学校教育〉

- 【目標】 全ての子どもの「生きる力」を育む
- 【方針】 ~全ての子ども一人一人の夢、希望、目標等を踏まえ、「可能性やよさ」「持ち味」「特徴」を引き出し、活かし、伸ばす教育を行う~
- 喜多方市の3つの共通実践
- 子どもの資質・能力を育成する
- 教師の指導力を高める
- 安全で楽しく学ぶことができる環境

めざす児童像

進んで学ぶ子

どか力知
もせ・識
の、表・
育主現技
成体力能
的、を
に活習
課用得
題・し、
解用思
決する
でる力
き力・
るを判
子勘断

- ◇ 知的好奇心や問い力を育成する授業を実践します。
 - 授業スタンダードによる指導方法や指導体制の工夫と改善
 - 自分の思いや考えを表現する言語活動の充実と交流の場の設定
 - 「協働的な人間関係を育む学び合う場」(ペア・グループ学習の積極的な活用)
 - 自ら学ぶ力の育成と探究的な学習の推進
 - 基礎的・基本的な事項の確実な定着(家庭学習の習慣化と活用力育成シートの活用)
 - 学ぶ実感と意欲が高まる「まとめ」の確実な確保
 - 外国語教育の推進(小中連携によるT・Tの授業の実施)
 - 体験的な活動の充実(校外学習・味噌造り・豆腐づくり・そば打ち体験)
 - 跡塗活動に取り組む態度の育成に努めます。
 - 本の紹介・貸し出し指導、読書環境の充実
 - 朝の読書タイムの実施



指標1 ベネッセ学力テスト 目標値:全国平均以上

指標2 全国学力学習調査 目標値:全国平均

指標3 学校評価アンケート「進 んで読書をしている」 目標値:80%以上

指標4 Q-Uテストで満足群 目標値:90%以上 不満足群 0

指標5 全国学力学習調査と学 校評価アンケートで「自分には良 いところがある」 目標値:80%以上

指標6 全国学力学習状況調査 と学校評価アンケート「将来の夢 や目標を持っている」 目標値:80%以上

指標7 新体力テスト 目標値:7項目で全国平均以上

指標8 けがの発生 目標値:前年度以下

指標9 う歯治療率 目標値:90%以上

指標10 学校事故発生 いじめ、不祥事発生 目標値:ゼロ

心豊かな子

感優自
がしら
持く他
て自の
る尊人
子心と
どや関
も自わ
の己り
育肯、
成定心

- ◇ 共助、協働の態度ややましい人間関係づくりに努めます。
 - 「なかよくたくましく生きる」を意識した行動の推進
 - 異年齢交流の充実(縦割りによる清掃・給食・登下校等とこども園・中学校・高齢者)
 - 自己効力感を高めるなかたくましくタイムでの実践
 - いじめのない親和的な学級集団の構築(係・児童会活動の充実、Q-Uテストの活用)
 - 特別の教科道徳の実践
 - 対人関係の基礎的スキルの習得(SSTやSGEの実践)
 - 学級力を高めるための学級力指標の活用
- ◇ 児童の自己啓発力を育てます。
 - 自主的・自発的な児童会・集会活動の充実(場・時間の確保)
 - 地域の方々との交流(異年齢・異文化交流等)
 - 自己存在感と自己肯定感が持てる活動の工夫
- ◇ 小学校農業科と体験学習、キャリア教育の充実を図ります。
 - 探究的な学習としての農業科の実践
 - ふるさと学の推進(ひと、もの、こととの関わりを深める)
 - 農業支援員との効果的な連携
 - 将来の夢や希望、憧れを持てるような学級活動の実践
- ◇ 特別支援教育の充実を図ります。
 - インクルーシブ教育の推進



健康でたくましい子

の康進
高・ん
い安で
子全体
どに力
も関づ
のし育
てり成
自に己
努管
理、能
健力

- ◇ 進んで運動に親しむ児童を育てます。
 - 楽間運動(5分間走)の充実
 - 子どもが楽しく取り組める体育の授業の展開
 - 運動身体づくりプログラムの全学年での取組
 - なわとびコンテストへの取り組み
- ◇ 安全に行動できる児童を育てます。
 - 避難訓練・交通教室・防犯教室の実施による安全意識の向上
 - 防災教育の実施と自助・共助・公助意識の向上
 - 安全・安心な環境づくり(教育環境の整備・修繕)
 - 放射線教育の充実
- ◇ 望ましい生活習慣を身に付けさせます。
 - 「保健だより」・給食だよりによる啓発活動
 - 生活リズムカードと自分手帳を活用した継続的な指導
 - オフスクリーン喜多方っ子運動への積極的な取組
 - 自分で作る弁当の日の継続的な実施
 - メディアとの正しいつきあい方を身につける。



連携と郷土 愛の育成

○保護者…学習・読書・生活習慣と望ましい食生活の定着
○地域…読み聞かせ・昔話を聞く会・農業科支援員・特別非常勤講師等の活用
○郷土資料や素材・人材の活用・体験活動による郷土愛の育成・ふるさと学の推進
○こども園・中学校・高齢者との異年齢交流の推進

信頼される 学校づくり

○学校事故防止…定期、日常の点検による未然防止
○不祥事の根絶…機能する校内服務倫理委員会の実施、コンプライアンスの徹底
○教職員評価システムの活用と適正評価